

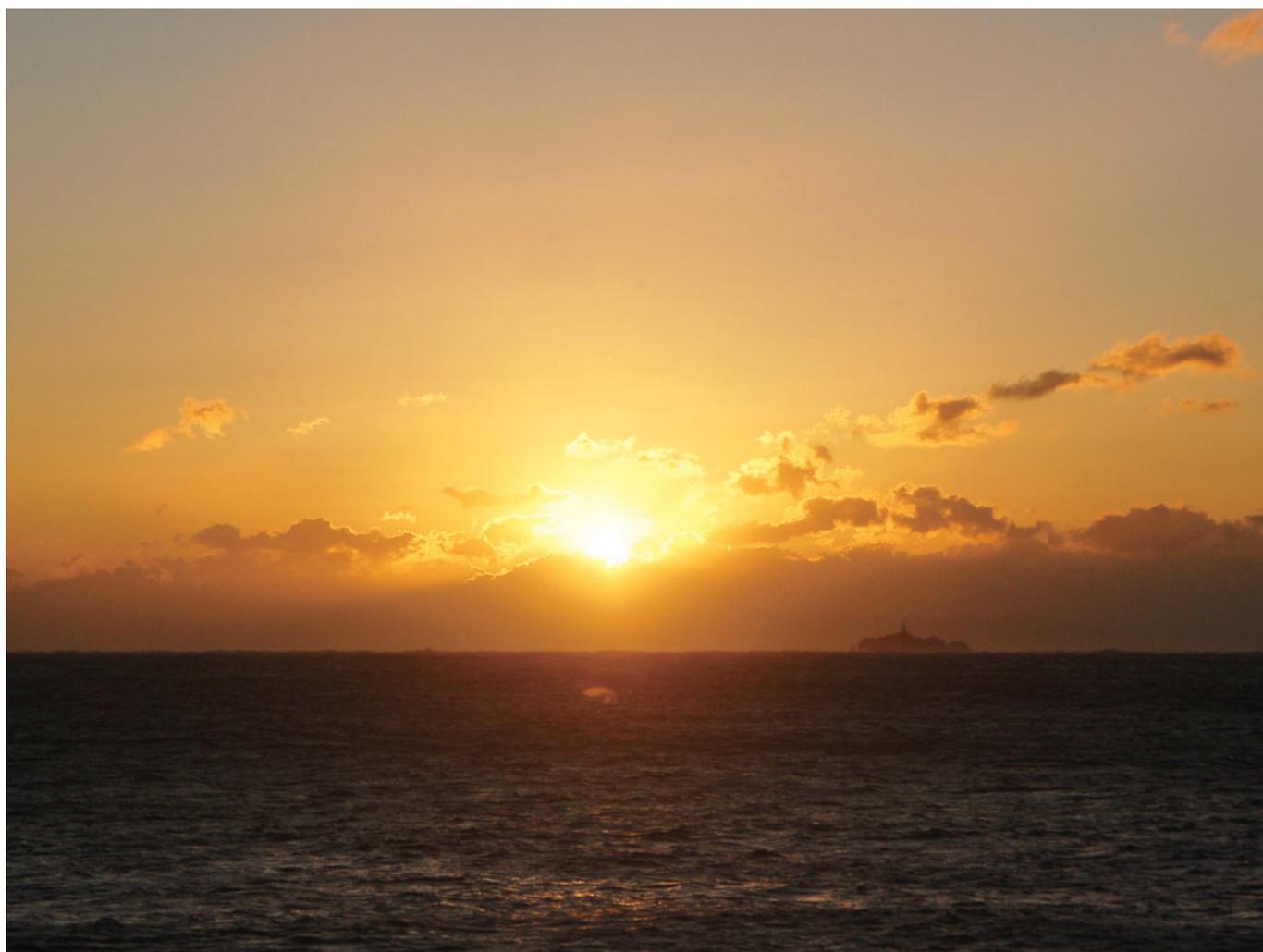


みなみいず 町議会だより

No. 84号

2021年
令和3年. 2. 1

発行／南伊豆町議会 編集／議会広報編集委員会 〒415-0392 静岡県賀茂郡南伊豆町下賀茂315-1 TEL0558(62)6240
E-mail: gikaij@town.minamiizu.shizuoka.jp



神子元島灯台と初日の出 2021年 元旦

12月定例会を12月2日～3日の会期で開催しました。

主な内容

- 議長新年の挨拶、一般会計・特別会計補正予算概要……………2
- 令和2年12月定例会採決一覧表……………3
- 一般質問……………4～9
- 議会一口メモ、未来を担う子ども達、
みなみいず元気びと、くろ潮……………10



新年の挨拶

南伊豆町議会議長 清水 清一

みなさま、新年あけましておめでとうございます。

令和2年は、新型コロナウイルスにはじまり、収まるどころもなく新型コロナウイルスで終わりました。

感染が拡大し、年末年始の移動をはじめ、新年の各種行事が中止となるなかで、令和3年を迎えました。こうした中で、新型コロナウイルスのワクチンの開発が始まり、12月から接種が始まった国もありました。日本でも、ワクチン接種の報道が見かけられますが、一日も早いワクチン開発、接種が求められています。

年末に、新型コロナウイルス感染が急速に拡大した結果、住民のみなさまの生活にも大きな影響が表れています。町は、政府の第一次第二次補正予算による、新型コロナウイルス感染症対応地方創生交付金をもとに、町独自の政策を20種類余実施してきましたが、期限が切れるものもあり、政府の第三次補正に期待するものであります。

生活上、経営上のお悩みなど遠慮なく、行政や議会・議員にご相談ください。力を合わせてこの新型コロナウイルス感染症を乗り越えていけるよう、力を尽くすものです。

数々の課題があるなかで、子育て支援施策の充実が進み、産業振興でも、ふるさとみなみいずに心を寄せ応援してくれる声も動き出しています。悲願である、伊豆縦貫自動車道路も着実に進行し、近い将来への力強い希望が見えてきています。

本年を、新型コロナウイルスを乗り越えて、町民のみなさまとともに南伊豆町の確かな前進を築いてゆく年にするため、議会議員一同奮闘する決意です。

令和2年度 12月定例会

一般会計・特別会計補正予算可決

総額 1億2千6百32万7千円!

- 一般会計…………… 1億2千4百67万3千円
- 特別会計…………… 百65万4千円
 - 国民健康保険…………… 56万6千円
 - 介護保険…………… 百8万8千円

令和2年12月議会定例会採決一覧表

| No. | 議案号 | 提出議案 | 審議結果 | 黒田利貴男 | 宮田和彦 | 比野下文男 | 加畑毅 | 谷正 | 長田美喜彦 | 稲葉勝男 | 漆田修 | 齋藤要 | 横嶋隆二 |
|-----|--------|---|------|-------|------|-------|-----|----|-------|------|-----|-----|------|
| 1 | 議第107号 | 南伊豆町監査委員の選任につき同意を求めることについて | 同意 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 2 | 議第108号 | 南伊豆町固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて | 同意 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 3 | 議第109号 | 南伊豆町附属機関設置条例の一部を改正する条例制定について | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 4 | 議第110号 | 南伊豆町特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定について | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 5 | 議第111号 | 南伊豆町国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 6 | 議第112号 | 南伊豆町消防団条例の一部を改正する条例制定について | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 7 | 議第113号 | 南伊豆町非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例制定について | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 8 | 議第114号 | 地方税法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例制定について | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 9 | 議第115号 | 静岡県市町総合事務組合規約の一部を変更する規約制定について | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 10 | 議第116号 | 南伊豆町議会議員及び南伊豆町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例制定について | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 11 | 議第117号 | 令和2年度南伊豆町一般会計補正予算（第8号） | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 12 | 議第118号 | 令和2年度南伊豆町国民健康保険特別会計補正予算（第3号） | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 13 | 議第119号 | 令和2年度南伊豆町介護保険特別会計補正予算（第2号） | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 14 | 発議第7号 | ドクターヘリの安定・持続的運用の支援強化を求める意見書 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 15 | 発議第8号 | 防災・減災、国土強靱化対策の継続及び拡充を求める意見書 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |

※議長 清水清一は採決に加わっておりません。

●一般質問 町長に聞きました



宮田和彦 議員

特定地域づくり事業推進法の活用について

質問 地域人口の急減に対処するための特定地域づくり事業の推進に関する法律が定められた。この制度を活用することで、人口が急減している地域において、地域社会や地域経済の重要な担い手である人々に安定的で一定の給与水準の職場を提供できるようになり、地域内外の若者を呼び込むとともに、地域事業者の事業の維持や拡大も推進することができるようになる。これは役場だけが行っていくものではない。町全体で知恵を出し、つくり上げていくものと認識しているが、まずは町が旗を振って音頭を取っていくことがスタートではないか。

町長 事業推進法に関する勉強会が開催され、職員2人と、一般社団法人弓ヶ浜温泉組合の10人程度が参加をした。施設の老朽化、観光従事者の高齢化等により難しくなっている弓ヶ浜への温泉供給に関し

て、その一助になるのではないかと考え、地域と共に検討を始めたところだ。

意見 雇用、人口減少面等を考えると、この特定地域づくり事業推進法を活用し、地域のため、町のために進めるべきだ。

森林環境譲与税を活用した取組

質問 東京都豊島区では秩父市と森林整備協定を締結し、森林環境譲与税も活用して、秩父市有林を「としまの森」として整備して都会では体験できない林業体験をはじめとした自然体験を区民に提供し、森林環境教育の現場として活用している。都市部での木材利用や、山村部を舞台にした森林環境教育が森林整備に繋がると共に、都市部と町とのさらなる好循環を生み出すことが期待できる。町の面積の約8割を占める森林整備を進めるためにも都市部との連携が必要ではないか。

町長 交流自治体である杉並区との間で、南伊豆町をフィールドとした漁村交流事業による移動教室など実施しており、今後の方向性として森林等を活用したプログラムの導入も検討されていると聞いている。これらの活動に森林環境譲与税が活用される可能性があるかと認識している。

町長選挙について

質問 任期満了に伴う町長選挙について出馬の意思は。

町長 地方自治を取り巻く環境は依然として厳しい状況にあるが、行政ニーズを的確に捉え、全ての町民が住みやすく、次世代・未来の子供たちに自信を持って引き継ぐことのできる町の実現に、誠心誠意取り組むことをお約束し、今後も、公正・公平な行政運営に努めてまいります。町民の皆さまの更なるご理解とご支援を賜りますよう心からお願いを申し上げます。

質問 2期目に向けてどのような公約を上げ、町政のかじ取り役を担っていこうとしているのか。

町長 私が3年半やってきた中で住民の安心・安全を、生活を守ることは必須です。3年半前に掲げた町民ファースト第2章として同じように、次の4年間も進めていきたい。





加畑 毅 議員

菅首相の所信表明 演説から読み取る 南伊豆町の方向性

質問 10月26日に召集された臨時国会での菅義偉首相の所信表明演説で注目すべきは、

「1都3県（いわゆる東京圏）の消費額は全国の3割に過ぎません。観光や農業改革などにより地方への人の流れをつくり、地方の所得を増やし、地方を活性化し、それによって日本経済を浮上させる」の部分。町長はどのように受け止めたか。

町長 地方創生事業などの取組はさらに加速されるのではないかという印象。例えば観光、農業改革というフレームに特化すれば、国立公園法や農地法などの規制緩和が強く求められていると思慮する。菅総理の突破力に期待している。

質問 国立公園法と農地法、今の時代にそぐわない点が多々ある。全国的に農地を活かしきれない地方が多く、遊休農地は問題化している。農業委員の方々、農業関係の方々が一生涯懸命やっても、

なかなか法的な壁が打ち破れない。活用できていないのに規制をかかり、土地は余ってしまう。結果的に被害を受けるのは末端の我々になる。国は地方の現状を理解していないのではないかと。現状を知っている地方から声を上げるべきと考えるが、いかがか。

町長 議員のおっしゃるとおりだと思います。今後の人口減少の中農業者も限られていくわけ、有効な利活用がされるのが最善の農地、土地の活かし方。基礎自治体ができる国への要望活動に関してはしっかりと対応していきたい。

質問 担当課に伺う。地方移住希望者に農業体験をしたいという声はあると思う。ところがそれは8坪ぐらいの家庭菜園程度のことで、地元民の「畑」のイメージとは違う。移住者を受け入れるための「空き家バンク制度」は非常にすばらしい制度で、賀茂圏域では一番早く着手して成果もそこそこに上げている。その中でネックになる農地の問題をどう感じるか。

地方創生室長 農地付き物件を求める方は、正直あまり多くない。家庭菜園程度をやりたいという方には市民農園を勧めている。ただ、購入物件に農地がついていることで、その物件を購入できない現象は生じている。地域整備課と協議した中で農地の扱いを今後検討に入っていきたい。

森林環境譲与税を効果的に活用するために

質問 この内容は今まで何度か質問しているが、整備された山林は見栄えの問題に限らず、津波からの避難スペースの創出、また獣害対策にも効果がある。これは私の最初からの持論であり、必ず進めていかなければならないと考える。臨海学園を当町に所有する横浜市や、弓ヶ浜とお付き合いの深い杉並区等、他市町の森林環境譲与税を活用させてもらうという政策も併せて、具体的に検討してみてもどうか。

町長 横浜市の教育関係の方も臨海学園の件で当町に交流を求めているが、コロナ禍で全然動きが取れなかった。収束し次第、表敬訪問しながら、今後、横浜市との交流を深めていきたい。

地域整備課長 都市との連携の件では、都市の児童が当町に来て、参加費はそちらの森林環境譲与税を使う。地元は植林活動に要する経費を森林環境譲与税で使った事例がある。予算の用意ができれば進めていきたい。





漆田 修 議員

持続可能な地域社会の構築と地方創生総合戦略

質問 人口減少が深刻化し高齢者人口がピークを迎える2040年頃から逆算し顕在する様々な課題に対応する観点から、自治体間の協力関係や公共私ベストミックスな組み合わせを如何するか地方制度調査会答申がなされた。当局の認識又は理解を問う。

町長 ご指摘の通り地方行政のデジタル化、公共私連携、地方公共団体の連携、地方議会の多様な住民参画の4柱と理解する。

質問 近年、地域力の強化として「地域経済好循環推進事業」、「定住自立圏構想の推進」、「過疎地域等条件不利地域の自立」、「地域情報化の推進」など国は重要な課題に取り組んでいる。以下各々の要旨について質問する。

(1) 地域資源を活かした地域の雇用創生と消費拡大と経済循環創造事業の中、①ローカル1万プロジェクト事業 ②分散型エネルギーインフラプロジェクト事業の2つが推

進支援されている。地域資源が豊富な本町に於ても立ち上げが望まれており現況と今後の対応に対する認識を問う。

町長 当該交付金は公共的な地域課題解決に向けた民間事業に対し地元金融機関融資を県市町が支援する場合、その1/2を県が助成する交付制度で事業規模での金額規制がある。本町では弓ヶ浜温泉供給の事業採択が可能か検討したい。又この6月、農山村活性化協議会が運営され基本計画認可が下り、実施計画策定に向け2年後には開始される予定。

質問 事業採択の選択分野は木質バイオマス燃焼材料供給事業も視野に入れるべきと思うが如何か。

町長 チップ化の動きは現下存在しており今後前向きに取り組みたい。

質問 次に持続可能な地域での担い手、組織や人材の確保と本町の総合戦略につき現況や当局認識を問う。

- ①関係人口創出と拡大と数値目標は。
- ②ふるさとワーキングホリデー事業の現況は。
- ③地域おこし協力隊の推進と事業完了後の推移は。
- ④人の流れの創出に向けた広報や各種研修の強化策は。その成果と現況は。

町長 ①は議員指摘の3つのモデルの観点では関係深化型はKPI設定はなく、その先の効果として捉えたい。②は

本町では不採択で令和3年度では検討したい。③の事業は現隊員は3人で任期満了後に起業を目指す隊員には起業支援金補助の他、支援セミナーや視察参加を促す等、支援を実施している。④地域再生計画の認定を受けた生涯活躍のまちづくりの中で取組み中で9月以降の移住相談件数も増加している。

質問 定住自立圏構想の推進は本町の場合如何か。

町長 中核となる市の該当がなく圏域での構築は難しい。代替として賀茂地域広域連携会議がある。

質問 過疎対策の推進については4事業のうち、どの様な状況か。

町長 令和元年ジオガイドスキルアップとして自立活性化推進事業で約600万の交付を頂いた。

質問 自治体クラウド導入検討の現況と今後の認識は。

町長 T K C 提供の基幹業務のプラットフォームは郡下4町連携で進展している。





比野下文男 議員

町長就任3年半を経て公約とのギャップについて

質問 就任当時、時間が許されれば地域に出向き町民と未来を語って行くと言われたが、庁舎内にて5団体等と懇談会を行うも、公約である地域での開催は実現されていない。町民からオファーがない、新年度予算を控え多忙である等言い訳の答弁であった。公約に掲げた町民ファーストの町政実現とはどのような事か。

町長 取り組みは3年を迎え、延べ300人弱の方々と話ができて、こども達の教育関係、ボランティアの運転代行等々、多岐に渡り議論を交わす事が出来、有意義であったと考えている。

質問 政治家は地域の声を聞くことは政策を考える上での原点である。地区に出向き、町民と意見を交わし、幅広く行政に反映させていく事がトップとしての責務ではと思うが如何か。

町長 私は他の市町のように地区へ行って懇談会という形

が適切かどうか以前から申ししており、意見がある方に集約して頂くというスタイルで、ご理解頂きたい。

質問 10月に町総合計画等審議会が開催され、第5次総合計画では評価について説明があった。委員から「コロナにより難しい状況であることは十分理解するが、真新しいパンチのある事業がほしかった」との意見があった。私も同感で、そのように感じている町民はいると思う。町長の任期は残り半年となった。そのような状況下に町政のかじ取り役を担っているトップに不安を抱いているのは私だけでしょうか。



旧共立湊病院跡地問題

質問 以前、町は用地取得について諸条件が折合わず断念された。その後、町長は解体については令和3年度中が担保されており、令和4年度には更地となっているとの答弁であった。しかし未だに解体への状況が見受けられないが如何か。

町長 現在一部事務組合では土壌汚染改良処理を行っており、完了後は解体費用等の負担に係る組合協議を経て、本格的な解体作業に着手するものと考えている。

防災対策

質問 避難所運営について伺う。昨年の台風19号接近では、各所併せて500人超の町民が避難した。予想を超える避難者に、少ない町職員は対応に苦慮されたと聞く。現在コロナ禍にあり、3密を避ける為にも一層の配慮は欠かせない。その様な状況での作業への協力に社協や災害ボランティアの会等の団体の連携は細部に渡り必要と思うが如何か。

町長 本年度に、職員や避難者らが容易に避難スペースへ設営可能な軽量かつ機動性のある優れた資機材を配備した。避難住民との円滑な連携は重要であり、一層の啓蒙を図り官民一体による取り組みを推進していく。

質問 女性目線での避難所運営について伺う。大規模災害が発生した場合、長期を要する場合もあり、女性の視点は欠かせない。トイレ等々女性にとって優しい避難所であってほしいと思うが、当町の考えは。

総務課長 プライバシーの配慮に女性目線はもとより、弱者に配慮した運営は今後も一層取り組んで行く。





黒田利貴男 議員

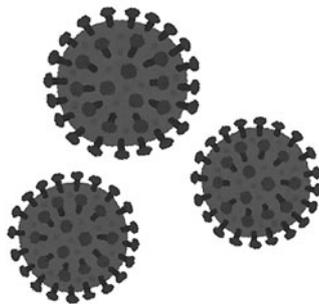
新型コロナウイルス対策について

質問 今、日本国内において新型コロナウイルスの感染拡大、今第3波と言われている。順天堂大学附属静岡病院において、医療従事者によるクラスターが発生した。高度医療、先進医療、専門医療など新しい医療技術を提供する特定機能病院だ。町長はこれをどのように現在捉えているか。

町長 圏域における3次救急医療を担う、ドクターヘリの運行拠点でもある順天堂大学医学部附属静岡病院での、医療関係者を中心としたクラスターの発生事案は、近隣自治体はもとより、本町の皆様においても非常に心配されている方々がたくさんおいでになると思料する。医療機関におけるクラスターの発生は、状況によっては近隣地域における感染者の拡大や、必須とされる診療体制にも極めて大きな影響が生じることからも、静岡県をはじめとする関係機関をもって、クラスターの発生防止策が早急に図られることに期待を寄せている。

質問 県内でも政令市浜松、静岡、最近では伊東市においてクラスターが発生をしている。町長自身が住民に向けて発信をする予定はあるのか。

町長 町内における宿泊施設や飲食店をはじめとする各事業者においては、徹底した感染症対策が成されていると聞いている。今後、大きなクラスターが出たりするとなると、当然だが直接の情報発信ですとかいうことは必要になると思っている。



観光の在り方について

質問 歴史や文化的資源と自然資源の活用が、効果的に活用されていないように思う。観光資源を再構築して観光需要を高める必要があると考えるがいかがか。

町長 コロナ禍の中で新しい生活様式が求められる状況下においては、従来型の観光形態に捉われず多様化する観光ニーズを的確に捉えながら、本町の特色ある食・文化・歴史といった新たな視点からの効果的な旅行商品の提供が急務とされている。

木質バイオマス事業の現在の状況について

質問 当町の森林整備計画、木材利用としての通常伐採面積が2,907ヘクタール、チップの供給体制はどうなっているのか。

町長 本町の山林は急峻で、現状で林業が展開されていない広葉樹林帯が大半であります。現実には1事業者でこれを成し遂げることはかなり難しい状況にある。今後、協議会の中で、地域の一般の方々が林業者に木を納入する形の任意組合的なものが設立できないか、調整をかける予定となっている。

質問 町の森林整備計画にうたっている面積、それに関係してくる。まずFIT法との整合性の部分は。

企画課長 町内のほとんどの山林の伐採が24円扱いの範囲にFIT法上入ってしまうことになる。エネルギー林業の考え方を取り入れ、改編をかける必要に迫られているとご指摘のとおりと思う。この改訂によって取引の金額の高い木の森林面積、原材料保管量が増え、森林環境税の有効利用の選択肢なども広がるものであると考えている。





横嶋 隆二 議員

コロナ禍での住民生活支援

質問 コロナは第2波の終息を得ず、第3波が急速に広がっている。経済が先か命が先か取り沙汰されている。9月定例会でも、新自由主義発祥の地イギリスですら、付加価値税20%を7から半年間5%に引き下げていることを紹介した。現在37カ国が付加価値税減税を実施。政府がやるべき施策をしっかりとやらなければ、経済はもとより医療崩壊が進む。住民の代表たる町長が、町長会などで、政府に対して、しっかり国民生活を支える施策を進めるよう声を上げるべきだ。消費税は事業者の納税猶予は勿論、直ちに5%減税実施が必要だ。町はこの間、20数項目の支援策を実施、プレミアム商品券など歓迎されている。インフルエンザ予防接種費用軽減も検討すべきだ。

町長 町は、国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生交付金を活用した各種施策を展開し、住民支援に特化した効果的なものであったと考えている。これらの事業は今年度末までが期限。追加経済対

策財政支援と、ワクチンの完成に期待している。感染拡大は予測できないが、必要に応じて基金の取崩しなどで困窮者支援に努める。

ワクチン接種助成は、度々指摘を受けているが、重症化しやすい高齢者及び児童のリスク軽減から、経済的に接種しやすい体制整備が必要。現在接種費用から自己負担額3000円を1500円に予算化する。

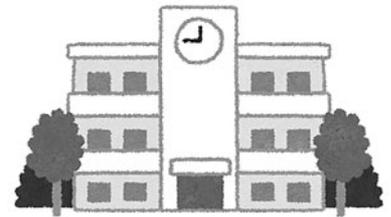


南伊豆分校の発展と存続

質問 10年ほど前、南伊豆分校存続の機運が高まった際、当時南伊豆町出身の副校長らが尽力した結果、平成25年度から食品製造コースが出来た。食衛生許可を所得した施設が設置され販売もできる。園芸コースから就農で農産物粗生産などはハードルが高いが、農産加工を含めた食品製造は三重県多気町相河高校の例で、こども達に展望と地域への希望を与えている。魅力化推進協議会があるが、入学する子どもが居なくなれば廃校になる。食品製造コース・園芸コースの魅力を、今からインスタなどで発信すべきだ。

町長 この間、南伊豆町出身者がふるさとに感謝の気持ちからフルーツプロジェクトの法人を立ち上げたいという話

がある。食品加工は規格外作物の加工もでき強みがある。4月に着任した久保田副校長も力を入れており学校と連携推進する。



野生獣対策の認識と展望

質問 有害獣捕獲数の猪は、H30年度753頭、今年度791頭にもかかわらず、捕獲報奨金が途中で打ち切られ、捕獲の意欲が下がるという声が多く来ている。担当の認識、現場に行ったことがあるのか。

地域整備課長 現場には行ってない。報奨金は予算の範囲内だと、捕獲者に回答した。



ゴミ処理施設のあり方

質問 地球温暖化対策の観点から、環境省・政府に対してトンネルコンポスト方式への助成措置をつけるようアクションを起こし推進すべき。

町長 副産物の固形燃料の処理が確立されれば、素晴らしい方法。

未来を担う子ども達

「少人数だからこそ」

南伊豆東中学校の男子バレーボール部は、2年生5人、1年生4人の合計9人という少人数です。人数が少ないため、できる練習が限られ、部内での紅白戦も行えません。また、ゲーム中のメンバーチェンジができず、ケガの対応や戦略面においても常にリスクを背負いながら戦うことになるところに難しさがあります。

しかし、生徒たちはそんな困難にも打ち勝ち、少人数だからこそできることを大切にしたり、逆にそれを強みと考えたりすることで成長してきました。一人ひとりがチームでの役割を自覚し、責任をもつことができるようになったり、一人あたりの練習量を多く確保したりすることで、チーム力を高められました。保護者の方々もとても熱心に応援して下さるので、非常に心強いです。

いつも応援し、見守って下さる地域の方々への感謝の気持ち忘れることなく、町内のよきライバル校とともに高め合い、南伊豆町に元気を与えることで恩返しをしていきたいと思います。

南伊豆東中学校 男子バレーボール部
顧問 平山 俊一



みなみいず元気びと



南伊豆町グラウンド・ゴルフ協会

「南伊豆町グラウンド・ゴルフ協会」は、平成25年に3つの「わ」すなわち和・話・輪をスローガンに創設されてから8年が経過し、現在、会員数108名を数える屈指の組織に成長し続けています。平均年齢は77歳・男女比47対53の喜寿を迎える後期高齢者集団です。月6回の定期練習日、月概ね1回の大会には、60名前後の会員が集まり、アットホームな雰囲気の中での歓声や笑い声の絶えない風景が見られます。

会員の声「プレーやルールがシンプルで覚えやすい」「高度の技術や体力がなくても楽しめる」「起きたけど寝るまで特に用もない毎日の中あつという間に時間が過ぎた」「他地区の人との交流がいい」「プレー後の万歩計の多さに驚いた」「楽しみながら健康維持に役立つよいスポーツだ」など。

これからも、老若男女が楽しめるグラウンド・ゴルフの普及と住民の健康の維持増進を図ることにより、健康寿命とグラウンド・ゴルフの日本一のムラを目指して行きたいと考えています。皆様のご加入をお待ちしております。

会長 渡辺 力

議会一口メモ

質問・質疑

一般質問 本会議で議員が行う町政全般に関する質問で、事務の執行状況、町政の方針等について質問し、又は報告、説明等を求めるものです。

また、一般質問は、定例会に限り認められています。

質疑・質問 質疑は、あくまで議題になっている事件について、賛否又は修正等の態度決定が可能となるよう不明確な点について、提出者等の説明や意見を質すもの

です。このため、質疑に当たっては、自己の意見を述べることはできないこととなっています。

これに対して質問は、現に議題となっている案件とは無関係に、町の事務全般について、町当局の報告を求め又は所信を質すものです。

緊急質問 客観的に見て、即刻質問しその場に応じた対応を質す必要があるような緊急性がある場合や住民の関心から是非とも質問をしなければならないような場合に、議会の同意を得て行う質問のことをいいます。



COOL JAPANというトークバラエティー番組がNHKBS放送でオンエアされている。ゲストの外国人の視点で日本文化等を発掘する番組である。日本独自のアイテム(道具全般)やスタイル(風習)を紹介し、スタジオに集まった外国人にCOOLかそうでないかを尋ね、理由を探る番組であり、最近ではアイテムやスタイルの背景まで掘り下げ、宅配便、日本のアニメ、保存されている古き良き日本の町並み、100円ショップや温水洗浄便器等々、多岐に渡る番組の構成である。我々が忘れがちや気が付かないことを日本のCOOLとして、再発見している番組である。最近のコロナ禍では、まちづくり政策も再考せざるを得ないが、再スタート時には大いに参考にすべきではないか。

獅子王丸(谷)